新京日日新聞
夕刊
四月五日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

今後の對日外交に一轉換を寄與せん

前英大使の訪日注目さる

日本朝野と會見交驩

【上海四日發國通】外務次官に榮轉した前駐支英國大使カドガン氏は愈々來る六日早曉出帆のエムプレス・オブ・カナダ號で離任歸國することとなつた、カドガン大使は歸國の途日本を訪問し、日本朝野と會見交驩する事になつてゐるが英國の外交が極めて活潑な動きを見せつゝある今日特に大使は歸國後イーデン外相を輔佐して外務次官の要職に坐る人だけにその日本訪問は多大の關心を以て注目されてゐる、即ち曩に英國對支經濟使節リースロス氏は磯谷武官との會見の際

支那の經濟的甦生は飽く迄日本と協力してやつて行かねばならぬ、自分は東亞安定のため日本に對して一肌・脫ぎたいと思つてゐる、來支以來半ケ年餘の調査の結果に鑑み日支關係の緊密不可分なることは充分諒解出來た

と述べて居り、カドガン大使が今回來滬後リースロス氏と會見した際にも支那を中心とする日英關係に關し充分の打合せを行つたと言はれて居り、リースロス氏の再度訪日が中絕され、補佐官のボール・パッチ氏が代りに赴日することになつたのであるが大使は寧ろ今回の訪日で日本の現狀に對する認識を深めることによつて英國今後の全般的對日外交に重大寄與を爲さんとしてゐるものと見られてゐる

對支三原則は

國交調整の根本條件

有田外相も勿論之を踏襲

【東京國通】南京政府では有田外相歸朝中の車中談即ち「南京では三原則にとらはれず一般的問題に就き意見を交換した」との東京電を以て三原則の固執が日支國交上に不利なるもの故之を撤回するだらうと曲解した觀測を洩して居るが、右に對し我外務官邊では左の如く觀てゐる

日支國交の調整は三原則によるべきは廣田前外相が議會に於てなした外交方針演說並に有吉元大使もこの點が先決なる所以を國民政府に明白に通達し又之を國民政府も容認してゐる次第である、有田外相も勿論前外相の外交方針を踏襲するのであるから三原則が日支國交調整の根本原則であるに些かの變更もない、要するに以上は何か南京側の誤解であらう

伊機アヂスアベバ上空に飛來

飛行場を襲擊す

【アヂスアベバ四日發國通】イタリー軍用機五機は四日午前翼を揃へてアヂスアベバ上空に飛來、內二機は六十呎の低空に降下、機關銃をもつて飛行場を亂射した爲に格納庫は蜂の巢の如き有樣となりエチオピア軍飛行機一臺は目茶々々に破壞されたが人命に損害はなかつた

機械化部隊躍進

【ローマ三日發國通】イタリー軍右翼の先鋒機械化部隊は一日ゴンダール市を陷れ更に長驅して三日拂曉ツアナ湖畔に到達したと傳へられるイタリー軍の進出によりツアナ湖一帶の權益をめぐる英伊兩國政府の利害對立は再び尖銳化を懸念されるに至つたがイタリー政府當局は現行の條約の條項に基き同地方に於ける英國政府の權益はあくまで尊重する旨を確言してゐる

コルソン博士エヂプトへ

【ロンドン三日發國通】エチオピア皇帝の外交最高顧問エベレット、コルソン博士は近くアヂスアベバ發エヂプトに向ふ旨三日發表された、コルソン博士のエヂプト行は公式には病氣療養のためと言はれてゐるがエチオピア油田利益問題で鳴らした英人事業家リケット氏が最近ムッソリーニ首相と會見伊エ双方代表の直接交涉を斡旋した事に鑑みコルソン博士はカイロに乘込んだ上ムッソリーニ首相の特使と會見するのではないかと觀られてゐる

明朝入京の南大將に

凱旋將軍の禮遇

【東京國通】六日朝入京する南次郎大將に對し畏くも天皇陛下におかせられては凱旋將軍として同大將を迎へさせられ東京驛に中島侍從武官を御差遣、貴賓室にて聖旨を傳達される御豫定で各宮家におかせられても御使を遣はされる、同日午前十時廿五分中隊長指揮の騎兵儀仗隊一個小隊に護られて宮中差廻しの儀裝馬車一號車には南大將、名波副官二號車には當時の關東軍參謀長西尾壽造中將、同幕僚林群喜少佐坐乘して參內十時五十分天皇陛下に拜謁仰付られ在任中の軍狀を伏奏、これに對し陛下より優渥なる勅語を賜ふ筈である引續き在滿部隊長として活躍先般歸京した岩越、清水、三毛三中將及前關東軍參謀長西尾中將、前奉天特務機關長土肥原中將、磯田少將に拜謁仰付られ、これ又在任中の軍狀を伏奏するが、一同は更に皇后陛下の御機嫌を奉伺する筈である、尙ほ同日清水、三毛、土肥原三中將及磯田少將は賜饌仰付られ十三日には南大將、岩越、西尾兩中將が御陪食を仰付られる

×……×

競賣制廢止案を緩和

新案を提出す

―日露漁業交涉好轉せん―

【東京國通】モスクワに於る日露漁業條約改訂交涉に對して我政府は出來る限り速かに公平妥當なる新協定の成立を希望しこの程從來の我改訂案に若干の修正を加へた新案を露國政府に提出した、之に對する露國側の回答は未だ到着しないが兩三日中に何等かの具體的回答があるものと期待され其回答內容の如何は今後の成行に重大な關係があるものとして多大の關心を寄せてゐる、我新提案の根幹は從來主張せる競賣制廢止を條件附にて若干緩和し露國政府に於て廣田、カラハン協定に含まるゝ漁區並に右協定には包含せられざる我現有勢力漁區の兩者に對し一率に十二ケ年の長期延長を認め之が安定を確保するに於ては我國としては今後の新漁區の取得に限り露國政府の固執する競賣制を公正に行はるゝ事を條件として受諾するの用意があるの點にあるが之に對し露國政府が拒否し得る根據なく我公正且つ友好的なる態度に對しては結局之を容認するに至るであらうと期待してゐる

ケソン大統領 ダバオ寄港

【マニラ三日發國通】ケソン大統領は南方旅行の途次來週ミンダナオ島ダバオに立寄り日本人土地問題を最終的に解決する方針で特にロドリゲス農商務長官、ユーロー司法長官を招致、親しく現地に於て調査を遂げるに決定した、マニラ駐劄內山總領事も事態の重要性に鑑み六日早朝飛行機ダバオに急行す豫定である

三國參謀會議は

"ラインランド問題解決を妨げず"

英外相下院で說明

【ロンドン三日發國通】イーデン外相は三日の下院に於てロカルノ問題に對する外交折衝の現狀を說明し、左の如く述べた

ドイツ政府の回答に關しては政府は目下仔細に檢討中だが他のロカルノ關係國との連絡もあり、此問題に對する正式態度決定までには相當日子を要する、從つて玆暫く一先づ折衝を休止するを得策と考へ二日ドイツ代表と會見を遂げ此旨通達した、尙英佛白三ケ國間の參謀本部會議に關しては佛白兩國政府とも英國政府の要求を認めロンドンに於て會議を開催する旨受諾を表明した、會議開催期日は未定だが準備の出來次第早々に開始する豫定である、英國政府は夙に交涉を成功に導くが爲には是非とも相互の信賴を恢復せねばならぬと考へ、今回の參謀會議の如きも此主旨に基いたもので決してラインランド問題の解決を妨げるが如き性質の問題ではない

ロカルノ會議の

再開を要求

佛外相英白伊に通達

【パリ三日發國通】ドイツ政府の回答案を檢討した結果フランダン外相は先づロカルノ會議の再開を要求するに決定直ちに英白伊三國政府との間に交涉を開始した、右交涉に於てフランダン外相はフランス政府の方針として次の如く通達したと確聞する

ドイツ政府は今回の回答に於てライン國境地帶に二〇キロの新非武裝地帶を設置することを拒否した、從つて英佛白伊四ケ國政府は至急會商を遂げドイツ政府の覺書を集團的に檢討し今後の對策を決定せねばならない會議地としてはフランス政府はブルュッセル乃至パリを要望する

以上の提言に對しイタリー政府は同意を表明したが英國政府はまだ回答を留保してゐる模樣である、但し獨佛兩國政府がそれぞれ新平和機構案を提示する場合聯盟理事會に附託審議を遂げることには全幅の支持を表明したと言はれる尙ほ聯盟理事會の招集はフランス總選擧終了後と觀られる

英國一蹴す

【ロンドン四日發國通】英國政府は四日フランス政府から來る八日ロカルノ會議を續會したい旨の提案を接受したがイーデン外相は同日ジュネーヴで十三人委員會が開催されることを理由として右フランス政府の要請を一蹴した

十日の閣議で 政務官決定

【東京國通】政務官の人選問題は民政八、政友八、貴族院五、昭和一の割當で各派より候補者の詮衡を行ふことに決定してゐるが藤沼書記官長は四日午前先づ大麻民政黨幹事長と會見し候補者の選出方を交涉の結果大麻幹事長は同日午後熱海に靜養中の町田總裁を訪問、政府よりの交涉を傳へた、而して民政黨では六日長老會議を開いて愈々人選を協議する筈である、更に藤沼書記官長は政友、貴族院の研究、公正兩派並に昭和會の兩院各派代表に對しても民政黨に對すると同樣の交涉を爲し各派よりの人選の出揃ふのを待つて最後の決定を行ふ豫定であるが七日の閣議で正式決定を見る事は困難な模樣で結局十日の閣議で決定される事とならう

火曜會が 貴院の改革へ

【東京國通】貴族院の改革問題に最も熱意を有する公侯爵を以て組織されてゐる貴族院火曜會では四日午前華族會館に參集、同問題に關し協議した結果

貴族院改革に關し貴族院の一部では時代に阿るものとして反對意見を稱へるものもあるが、此問題は多年の懸案であつて急速に解決を要するものである、故に火曜會は會の使命として飽く迄改革を斷行する方針で邁進する、殊に庶政一新を發揚せんとしてゐる今日であるから飽く迄之が實現を期せねばならぬが、同會が發案する以上不徹底のものであつてはならない、故に各派と愼重に協議を進め各派の態度を見極めた上來る特別議會に各派一致の建議案を提出し特別議會後政府に調査會を設置せしめ貴族院其他より委員を擧げ急速に具體案を決定する必要がある、仍つて之が準備を進める爲特別議會前更に協議を開いて具體協議を進める事に意見の一致を見た

南米コロムビヤから アンネ女史來朝

―日本文化研究のため―

【東京國通】南米コロムビヤ市にあるコロムビヤ大學で文學及歷史學を擔當し令名あるドイツ人教授アンネ・フエドレル女史は隱れたる熱心な日本研究者でもあるが日本に關する文獻調査中偶々副島八十六氏著「武士道の眞髓」と言ふ英文書を熟讀して益々日本に對する興味と尊敬を高め來る六月上旬日本訪問に決定、その對日期間は約二ケ年、その間日本內地は勿論朝鮮、臺灣各地も歷訪詳細に日本文化の淵源を調査研究する筈だが研究完成後は歐米諸大學で日本文化宣傳に餘生を捧げるとの事である

人事往來

▲山岡中將 五日午前遼陽へ
▲大串少將 同ハルビンへ
▲園部少將 同遼陽へ
▲篠塚少將 同海拉爾へ
▲笠井少將 同
▲尾高少將 同窰門へ
▲森岡大佐 同吉林へ
▲和田大佐 同
▲鈴木少將 同錦州へ
▲北島大佐 同旅順へ
▲熙洽氏(宮內府大臣) 同歸京吉林より
▲江川一等軍醫正 同旅順へ
▲井上監獄長(衛戍刑務所長) 同
▲青木一等軍醫正 同奉天へ
▲兒玉中將 同午後奉天へ
▲宇佐美鐵路局長 同ハルビンへ
▲中島中將(旅順要塞司令官) 五日午前旅順へ
▲安藤少將(ハルビン特務機關長) 同ハルビンへ
▲湊慶讓氏(海軍中佐) 同上海へ
▲久野周重氏(陸軍大尉) 同旅順へ
▲小山修三氏(軍人) 同遼陽へ
▲佐藤誠之助氏(同) 同
▲加藤三郎氏(會社員) 同煙台へ
▲栗屋東一氏(滿鐵) 同撫順へ
▲內藤太郎氏(營繕需品局營繕處長) 同內地へ
▲齋藤茂一郎氏(鮮銀員) 同天津へ
▲加藤道四郎氏(ラヂオ普及會社) 同ハルビンへ
▲齋藤寅吉氏(鮮銀奉天支配人) 同奉天へ
▲赤澤辰三郎氏(滿洲國官吏) 同龍口へ
▲荒賀直彥氏(滿鐵) 同煙台へ
▲林守雄氏(滿洲モルタル煉瓦會社) 同牡丹江へ
▲丸川順助氏(協和會員) 同撫順へ
▲長野政來氏(日滿實業協會) 同來京國都ホテル
▲坂田彌太郎氏(大阪教育圖書館) 四日午後奉天へ
▲三浦武美氏(外務省官吏) 同內地へ
▲吉水直一氏(三菱社員) 同奉天へ
▲柴草慶之助氏(三菱商事) 同ハルビンへ
▲河合龜太郎氏(製藥業) 同來京國都ホテル
▲立花秀雄氏(同) 同
▲井上喬之氏(河北省政府官吏) 同
▲小幡治和氏(大阪府監察官) 同
▲田中又五郎氏(大安興業) 同
▲橋詰勉氏(チチハル電々管理局員) 同
▲竹下義晴氏(陸軍大佐) 同午前來京名古屋ホテル
▲川島串之助氏(同少佐) 同
▲高橋敏夫氏(自動車業) 同
▲須季新一郎氏(陸軍少佐) 同午後ハルビンへ
▲杉浦眞作氏(商業) 同四平街へ
▲關本好雄氏(陸軍大尉) 同ハルビンへ
▲田中盛枝氏(滿鐵經調) 同來京ヤマトホテル
▲田中知平氏(泰東洋行支配人) 同
▲田中喜代志氏(滿鐵) 同
▲三輪環氏(滿鐵監査役) 同
▲櫻澤千藏氏(日本製粉) 同
▲永積精氏(會社員) 同
▲筧淵氏(滿電) 同
▲鈴木正二氏(檢察官) 同
▲丹羽清次郎氏(國際親和會幹事) 同吉林へ
▲齋藤源次郎氏(醫師) 同ハルビンへ
▲寺田半治郎氏 同
▲田中精哉氏(日滿實業協會) 同奉天へ
▲畑瀨治氏(映畫會社) 同
▲宗田政雄氏(同) 同
▲高橋眞雄氏(會社員) 同ハルビンへ
▲原田秀氏(官吏) 同市內へ

團體

▲東京高等師範柔道部十五名 五日午後五時三十分ハルビンへ

乳房ある悲み (鏡上渡上映)

中西伊之助
泉武久畫

（四十九）
文化住宅（七）

『まあ、登美子さん、あなたそんなことほかの人にお喋りしちやだめよ』

玉汝はあわてて小聲で制した。と登美子も小聲で、

『えゝ、だれにもお喋りしないわよ、でも、お母さまへんね、いつだつたかもね、喬さんと二人つきりでうちの奧の間にゐらした時ね、喬さんのたべてゐたお林檎をね、お母さまが、喬さん、それ半分たべて私に下さらないと仰有つてゐるんでせう、可笑しいたらやなかつたわ』

『あなた、どこでそんなことを見てゐたの?』

玉汝は眉をひそめてきいた。

『あたし、あたしお父さまのお部屋でお晝寢してゐたの、あんまり暑いから、そして眼をさましたらそんな聲がしたの……』

『……』

玉汝は默つてしまつた。

『ね、ゐらつしやいよ、みんな待つてゐるんぢやないの』

登美子はまたいつた。

『えゝ、ではすぐ行きますから、あなた先きに行つてて頂戴……』

『ほんとうに、ゐらつしやいね』

登美子はさういつて行つてしまつた。

玉汝はその華やかに男女の笑ひくづれてゐる座敷には行きたくなかつた。彼女は今晩さうして招かれた客のあることを知つてゐたら、來るのではなかつたと思つた。

兄の齊が久し振りで家を明けたので、今晩はゆつくり三人で夕飯をたべて、それからまたいつかのやうに散歩でもしたいと思つて來たのであつた。その期待がすつかり外れると彼女は憂鬱になつた。

登美子からきいた華代子のことを考へながら、彼女はその緣側から下へ降りた。その前は花畑になつてゐた。しかしたれも手入れをしないので雜草がはびこつてゐる。

玉汝は何かしら腹立たしいやうな、而し大聲で泣いてみたいやうな氣になつて、その荒てゐる花畑の中へ出た。

蒼白い空には星が暗かつた。肌から氣味の惡い汗が滲み出して來た。

彼女は今登美子からきいた華代子を、輕蔑してやりたくもあつたが、また、羨ましさが輕蔑に打ち克て行つた。

男に對する奔放な態度!まして夫ある女の……。

いつか、華代子は玉汝にいつたことがあつた。

『このあひだS代議士の奧さんがアメリカからかへつてゐらしたので、あちらの上流の奧さん達のお話をきいたら、あちらでは男と女がまるで反對ね、あちらの奧さん連中は男を玩具にするのが自慢ですつて……』

そんなことを、華代子はあこがれるやうな眸をしていつてゐた。

さうした歐米婦人の新型を自分でもやつてみたいといふやうな口ぶりや態度は、華代子の日常にありありと現れてゐた。今登美子からきいた話は、ほんのその一つの現れであらう。

すべて、古いものを泥人形のやうに踏み碎いて、大膽に進んで行く華代子の勇氣が、玉汝には恐ろしいやうでもあるが、羨ましくもあつた。華代子は振り返ることをしない女だ。無際限の宇宙を縱橫に進んで行く、無軌道の太陽だ。

玉汝とても、さうした新時代の女性に有つてゐるものを多分に有つてゐる。むしろ、それは華代子よりも、もつと自由で奔放な考へ方をしてゐる新しい女性であるといへるだが、玉汝には、その大膽な考へ方を神のやうな強い力で抑へつける大きい、暗い、宿命があつた……兄の言葉がそれだ。

人生の春の盛りを無籍に泣く美人
降る緣談にも開かぬ幸福　警官等が同情の奔走

三ッ、四ッの幼い頃兩親に別れ本籍地も

親の 名前すら判らず降るやうな緣談も戸籍謄本が手にないため嫁ぐことも出來ず親や兄弟の消息を氣遣ひ乍らカフエーの女王として甲斐々々しく立働いてゐる薄幸な女給がはからずも警察官の戸籍調査で發見され世人の同情を一身に蒐めてゐる、話題の主人公は新京市内日本橋通某カフエー女給菊子こと山中君子（二五）いづれも假名で小さい時に兩親と生別れ兄のもとに育つたが昨年四月山口縣宇部市沖山町四ノ四番地にゐた三兄の山内英良（二八）のもとを離れて單身渡滿、現在のカフエーには入つたが彼女は自分の本籍地は確に鹿兒島縣中頭郡中城村新垣村百二十三番地だと子供時代から教はつてゐたが今度

緣談 を申込まれ、この春結婚式を擧げることになつて戸籍謄本を本籍地に請求せるも何回問合せても返事もなく廻送されるので本人は鹿兒島縣中頭郡と記憶せるも中頭郡とは鹿兒島縣にはないことが朝日通り派出所前田巡査の調査の結果判明した、父親の氏名は全然判らず母親の名前も確なことは知らぬが山内マカナか山内マカエとかすかに記憶してゐる、父親は二年前死亡したとも風の便できいてゐる、長兄山内良英（三十五、六）は大阪市此花區に十二、三年前居住してゐた事もあると、次兄龜森（三一）は本籍地にゐるはずで直ぐの兄山内英良君（二八）は元東京警察學校を出で本籍地で警察官を拜命したこともあつて

昨年 四月まで山口縣宇部市沖山町四ノ四に居住してゐた事は判つており本人も同市で十七八才のころ某紡績に女工を勤めたことがあると、兩親の名前判らず自分の戸籍がどこにあるやら無國籍やら昭和の聖代に餘りにも薄倖怪しげな彼女の一身上について人情巡査前田巡査は八方手をつくして彼女の兄弟の居住地及び戸籍所在地の調査に盡力してゐる

宮中觀櫻會　今年は取止め

【東京國通】宮中御恒例の觀櫻會は今年は時節柄殊に戒嚴令下でもあるので御取止めあらせられる事に御決定四日發表された

日本女性の龜鑑
故川添しま子さんの餘榮　勳八等に敍せらる

【東京國通】か弱い女の身を以て匪賊と戰ひモーゼル拳銃の最後の一發を射ち盡して遂に賊彈に斃れた壯烈な一女性關東廳巡査の妻川添しま子さんがその忠烈無比の功績によつて去る昭和八年四月靖國神社に合祀されたことは今尚世人の記憶に新らしく甦るのであるが、此度破格の恩命に浴して勳八等に敍せられ寶冠章（男子の旭日章に相當するもの）を賜る事となり、四日對滿事務局から正式に發表された

護國 の人柱しま子女史（明治卅六年四月四日生）は長崎縣壹岐郡宮崎村瀨戸浦當時關東廳氾家屯警察署陶家屯警察官吏派出所の巡査川添忠治郎氏、現在遼陽警察署勤務警部補）の妻であつたが昭和七年八月廿三日午後十一時頃滿鐵本線陶家屯に列車襲撃鐵道破壞の目的で附屬地を襲つた約四百名の抗日匪賊を擊退すべく川添氏他四名の巡査が前記派出所附近に血陣を布いて猛烈な戰鬪を開始した時しま子さんは逸早く本署に至急救援を依頼した上ピストルをとつて所員と協力奮戰したが多勢に無勢のため電線はやがて切斷され

暗黑 の市街は十三ヶ所から發した紅蓮の炎に照され銃聲と婦女子の哀號の聲に凄壯を極め今は唯退いて鄭家屯驛と鐵道をあくまで死守するの外ないと所員一同は驛裏の塹壕に最後の根據地を求める事に決した、此時しま子さんは眞先に退くように勸められたのであるが大膽にも此勸告に應ぜず決死の覺悟で寧ろ所員全部を早く塹壕に逃るため唯一人派出所に踏止まつて塹壕に向ふ所員のために果敢な掩護射擊を續けた、然し間もなく彈丸は盡き夫人は第一彈を腹部に、第二彈を左腕に第三彈を前額部に其他賊彈五發を浴び翌廿四日午前六時卅分悲壯な最後を遂げたものである

詐欺犯人捕はる

岡山縣川上郡日里村生れ住所不定無職原田仁（二五）は吉林領事館から詐欺犯人として手配中であつたが新京署井上刑事が市内永樂町三丁目永樂莊十八號室明樂方に潛伏してゐる所を發見逮捕した、原田は昨年十一月にも新京で新京署に詐欺犯で檢擧された男である

本社配達夫　狂犬に咬まる

五日午前五時頃本社配達夫胡秉衡が朝刊配達中曙町長春寺門内で同寺の飼犬に右足部に咬みつかれたので朝日通派出所へ訴出た上狂犬か否かの檢診を求めた結果午前十一時狂犬と判明した咬傷を受けた直後朝日通派出所員の機宜を得たる措置により胡は直ちに大森醫院で萬一のために應急手當を受けた尚長春寺伊藤何職は恐縮し規定の通り廿一日間の豫防注射を續けさして貰ひたしと申込んで來た又右の犬に咬傷を受けた者數人あるとの噂であるが屆出なきため被害者不明心當りのものは此際至急豫防注射を受けぬと後悔しても及ばぬことゝなる

バス運轉手受難　制服着用の暴漢に毆らる

四日午後八時半頃新京特別市順治路（南新京）乘合バス終點にて滿洲交通會社バス三號運轉手野田定雄君が乘客數名を乘せ待合せ中暗闇から躍り出た三人組の日本人がバスに乘り來つた刹那いきなり運轉手野田君を毆り飛ばし更にバスに損障を與へて待たせてあつた自動車にて一目散に興安大路方面に逃走したので運轉手野田君は痛さをこらえ直ちに消走白菊町交番に急を報じたが既に犯人は逃走後で行方不明、犯人三名のうち一名は軍政部軍屬の制服を着てゐた

學生軍のリードで卓球戰の幕開く
快技、美技續出に觀衆熱狂

滿洲國卓球協會主催の全日本學生卓球軍を迎へ對滿洲國の試合は五日午前十時から商業學校講堂で滿洲國渡邊勇、學聯赤尾得男兩監督引率で入場し會長李交通部大臣の開會の挨拶終つ學聯川村、滿洲國土村兩主將の交驩挨拶ついで學聯安井對滿洲國周によつて試合の火蓋は切つて落されたが兩軍奮鬪し美技を展開したが試合になれない滿軍は學聯に壓倒され苦戰の狀態で、正午までの試合成績は左の如くである、この日學聯の美技を見んものと定刻前觀衆は講堂に押寄せ非常な盛況を呈した（寫眞は兩軍入場）

全日本　滿洲國

安井3－0周

トップ戰だけに双方堅くなり氣味である一セット目安井確實なカットで守れば周粒粘り氣なく出し、二セットは周最初ポイントを掴みリードせしも後半幾分氣弛み時折はなつ安井の强打にもろくも破れた三セット周挽回の氣なく安井の一人舞台に三－〇に終つた

田村三－〇千田

千田カットに時折攻勢に轉ずれど田村の堅實なプレーに三－一と離されるも田村凡失多くポイントセリ合ひ八－八より九－八と千田リード勝つかと思はれしに千田の失でヂユース千田二一〇とミス續出に一セット終る二セット目双方見事なラリーを交へ六－三後千田カットに乘じ田村よく打ち六－六となり七－七となり終に九－九ジユースで共後一進一退觀衆手に汗を握る結局一五－一三で田村二セット先取三セット双方打合に四－四と進み激しいラリーに妙技續出した

正直滿人少年　二百餘圓を拾得

特別市通化胡同陸軍官舍大塚タカさんは四日午後一時半ごろ錦町三丁目から西公園前にいたる間馬車で通つた際現金百二十圓及び預金額百六圓の郵便貯金通帳在中の風呂敷包を遺失し屆出でたが、間もなく吉野町市場野菜部和盛德商店々員里聘爵（一五）が西公園前で拾ひましたと朝日通り派出所に屆けた風呂敷包にちやんと前記金員がそのまゝに入つてゐたので直ちにタカさんを呼んで本人に渡したがこの感心な正直滿人ボーイに謝禮金一封を與へたうるはしい話題がある

列車ボーイ美談

本籍熊本市二本木町八十九森永勇喜君（二十四）は熊本に歸京するため三日午前七時新京發「ひかり」に乘車したが四平街附近で所持の蟇口を紛失してゐるを氣づき青くなつてその旨通りかゝりの一等ボーイ東野東一郎君に告げるとゝもに「實は食事にも困つてゐる始末で電報爲替で金を取り寄せたいのです、方法がありませうか」とたづねたこれを聞いた同君は非常に同情し薄給の身にもかゝはらず「何か食つて下さい」と金二圓を差出すと、これまた傍の二等ボーイ松本淺吉君も同様一圓を投げ出した、ところがこの兩君の奇篤な行爲を知つた專務車掌の橘二郎氏は大いに感激兩君に金を引取らせると共に自ら五圓をとり出して困つた森永君に與へたのであつたこの美はしい列車美談に奉天警乘の巡査も感激してゐた

室町幼稚園入園式

室町小學校附屬の新京幼稚園では、明六日午前十時より入園式を擧行することになつた

神話の桃源境に文明の魔物訪問
蒙古、熱河線の處女航空試乘記

滿洲 航空會社は四月一日全滿航空路の時間改正と共に新に二つの航空路を開拓した一は新京牡丹江線、一は新京を基點として蒙古、熱河を結ぶ九百八十五キロと既設錦州奉天線二百三十キロ、奉天新京二百七十五キロに連絡する合計一千四百九十キロの還狀線であつて今まで取りのこされてゐた形にある蒙古と熱河の開發に最も重要な役割を持つと共に最も將來性ある航空路である、記者は其處女航空に試乘して本航空路の觀察をなすことを得た、午前六時三十分新京飛行場を離陸した六人乘旅客機は午前七時二十五分遼陽（鄭家屯）同八時五分通遼、八時四十五分開魯、十時二十五分林西、十一時二十分赤峰、十二時十五分朝陽、十二時四十五分には早くも終點錦州に到着したのである、この區間は今まで特殊使命をもつて飛翔する飛行機以外殆んど飛行機の姿を見たことがなかつただけに街は大變な騷ぎだ、飛行場には滿洲國の官衙長やら日系官吏、其他居住邦人、國防婦人會までやつてくるといふ歡迎振りだ今まで

幾多 血腥い辛酸を嘗めてゐる邦人は淚を流さんばかりに喜んだのは無理もない、通遼の如き着陸と共に黑山のやうな人だかりで忽ち飛行機をとりまいて機體に手を觸れて見たり、給油作業をみればガソリンをなめて見たり全く想像以上の驚きやうだ、この驚きは人間のみではない、開魯、林西間數百キロの間茫漠たる大牧畜地帶に放たれた牛、羊の大群が始めて聞く爆音に雪崩の如く丘陵を驅け廻り背く水をたゝへた沼に落ち込んだり、轉落したり、その周章狼狽なすところを知らぬといつた有樣は

機上 から見てふき出したくなる、神話の國のやうな靜かな平和境にこの異變は彼等にとつて最上の驚異であつたらう、次に利用價値であるが滿洲國の治安確立に伴つて著しく産業が發達してゐる事は機上から俯瞰して想像に難くない、つひ最近まで曠原の一邑に過ぎなかつた通遼、開魯、林西などの街にも新に都市計畫の區劃がはつきり描かれてあり赤煉瓦の近代式建築が

續々 と打ち建てられてゐる、砂漠の空に光る星のやうなネオンのまたゝきさへ見るに到つたと聞いては文化の浸潤に今更の樣に驚かされた、從つて政治的にも益々繁多を加へ中央或は隣接各機關との連絡など處女航空から軍、滿洲國官吏滿鐵關係等六つの座席は滿員であつた、現在の一週水木二回では到底需用を充す事は出來ないので或は近き將來に於て今一往復增加されねばならぬと思はれる、なほ航空路に就ても林西駐屯の某機關の意向によれば通遼から開魯經由を廢して林東經由とした方が將來性があると云はれ、開魯、林西間二百五十五キロは人煙稀る曠原地帶で若し不時着等の時を考慮すると開魯から林東を經由して林西に連絡する方がすべてに於てよくはないかとも云はれてゐる、之は研究問題として將來に殘される問題であらうと思ふ、とまれこの還狀線は一は政治都市新京に結び一は商工業都市奉天に連絡する點を考へるとき其の將來性を多分に持つと共に最も主要なる航空路の一つとなるであらう（宇田記者）

春の日曜日……新京銀座のプロムナード

リ大佐愛兒誘拐犯人死刑執行さる

【トレントン三日發國通】世紀の犯罪と謳はれたリンドバーク大佐愛兒誘拐殺人事件の犯人ドイツ人ハウプトマンは三日午後八時四十八分トレントン刑務場で電氣椅子により死刑を執行された

斷郊競走出發

新京體育聯盟主催のクロスカンツリーは五日午後二時から南新京驛前を出發し花々しく擧行されたが、この日は日曜日に加へて絶好の天候に惠まれ參加選手も多く盛況を見せた

市民を驚かした曉の怪汽笛

五日午前二時、突如巨獸の咆哮するやうな物凄い汽笛吹鳴がつゞき睡眠酣なる市民を驚かしたが南新京驛附近で汽罐車の故障から汽笛が止まらなかつたものと判明した

松浦朗氏の不幸

滿洲商工日報編輯長松浦朗氏長男秀明さん（二ッ）は先頃來病氣入院中の處藥石無効四日午後八時半死去、因に六日午後四時市内祝町西本願寺で告別式が執り行はれる

あす（六日）

△體育館問題運動主務者協議　午後三時公會堂
△于軍政部大臣特命檢閲に新京發　午後八時
△長岡隆一郎氏設宴　午後六時八千代

今晩の主なる演藝放送

▲六・三〇日曜特輯ニユース演藝（東京）▲七・〇〇花めぐり（高知より）（德島より）▲七・二五長唄「熊野」（東京）吉住小四郎 二、東京 ▲七・五〇歌謠曲一、大坂 橋本一郎、喜代丸

訂正

四月五日朝刊七面雜報欄〃滿洲土建業者に、滿洲事變で敍勳〃の記事中榊谷組の分增田保氏の項に死亡とあるも本人生存の旨榊谷組よりの申出により訂正

天氣と氣溫

昨日の天氣　北西の風曇後晴
日の出　前五時十三分
日の入　後六時十一分
月の出　前五時四十八分
月の入　後四時二十三分
けふの氣溫　最高 十二度三　最低 一度五

ラヂオ

あすの番組

(M・T・C・Y 新京放送局) 六日(月曜日)

朝

六・〇〇 建國體操
六・二〇 ラヂオ體操(東京)
六・四〇 初等滿洲語講座 講師 秩父固太郎(大連)
七・〇〇 初等日本語講座 講師 近藤喜助(奉天)
七・二〇 氣象通報(大連) 朝の音樂(レコード)
引續き 管絃樂 組曲「戀は魔術使」(大連)
八・三〇 經濟市況(東京)
九・〇〇 早晨演奏 デ・ファラ作曲 P・モラレス指揮に依る交響管絃樂團
九・二〇 料理獻立(大連)
九・四〇 經濟市況(大連)
一〇・〇〇 家庭講座 主婦の仕事の重點 今西ツネノ(大連)
一〇・二五 家庭メモ
一〇・三五 經濟市況(大連)
一〇・四〇 經濟市況(東京)

晝

一〇・五九 時報(東京)
一一・四〇 ニュース(東京・引續き新京)
〇・〇一 經濟市況(大連、引續き新京)
〇・二〇 晝の演藝(レコード) 尺八 新日本音樂 春信幻想曲 八 寶香の唱 日本ビクター管絃樂團 福田蘭童
〇・四〇 建國體操
一・〇〇 白天演藝(哈爾濱) 相聲 家堂令 常福全 慈來子
一・二〇 ニュース(滿語)
一・三〇 成人講座 現代青年(四) 體格之鍛錬 滿洲帝國教育會新京分會長 自强學校長 揚世楨(滿語)
一・五〇 下午演奏
二・〇〇 經濟市況(大連)
二・五〇 經濟市況 引續き 日用品値段(滿語)
三・〇〇 ニュース(東京・引續き新京)
三・三〇 經濟市況(大連・引續き新京)
四・三〇 ニュース(鮮語)
引續き 演藝(鮮語)
四・五〇 ニュース(英語)
五・〇〇 子供の時間(哈爾濱) 童話劇 虎と人 説明 月輪孝雄 兄虎 岩重一 弟虎 中西庫之助 人間 齋藤賴一 狐 中西フク子 兎 齋藤ミツ子 蜂 藍谷ヨシ子 象 藤谷憲雄 歌 澁谷安枝

東京無線 ラヂオの御用は 電(3)四九二〇・五三八九番

夜

五・二〇 コドモの新聞(東京) 岩重ソノ子 中西トシ子 關屋五十二
五・二五 氣象通報・番組豫告
六・〇〇 ニュース(東京)
六・二〇 今晩の番組・官廳公示
六・二五 政府公報(滿語)
六・三〇 國民の時間(滿語)
童子團教育 童子團理事 陳克立
七・〇〇 三曲 青柳 三絃 川瀬里子 箏 江良千代 尺八 衆安洞童(京都)
七・二五 落語 お土産 春風亭柳橋(東京)
七・五〇 映畫劇 僕の東京地圖 サトー・ハチロー作 日活多摩川撮影所 山本禮三郎 小林重四郎 星ひかる 星玲子 外(東京)
八・三〇 時報・ニュース(東京)
八・四五 引續き ニュース・經濟市況 氣象通報・番組豫告(滿語)
九・〇〇 舊劇 週后 唱 陳秉鈞 于佐臣 外八名(哈爾濱)
一〇・〇〇 北滿の時間(哈爾濱)

日活多摩川連中の 映畫劇「僕の東京地圖」 原作はサトー・ハチロー

後七・五〇 東京より

山本禮三郎 小林重四郎 星ひかる 星玲子 外

ある日のこと、禮さんと重さんが東京へ飛行機で着く、迎へに出たひかるさんが二人を連れて東京案内をする。先づ東京驛から出發して、丸ビルを見、それから泉岳寺へ行つたり、築地本願寺へ行つたり、東京中央市場へ行つたり、——この間重さんと禮さんの滑稽な萬才がつゞけられる。魚市場では、田舎者〱と魚屋から馬鹿にされる。芝浦の屠殺場へゆき、序でに一錢蒸汽に乘つて遊ぶ。それから淺草へゆき觀音樣へお詣りをしそこで一人の女がこれから案内してくれることになる。上野の西郷さんの銅像を見物、神宮の球場へくると、今しも野球の試合最中、應援歌で賑はつてゐる。外苑を歩き靖國神社へ參拜する中に例の案内の女が別れてしまふが、その女たるや大變なすりだつた、二人とも財布をすられてびつくり仰天。日が暮れてから、今度は夜の東京を見物することになる、重さん禮さん、ひかるさんの三人、めいめいに色々のかくし藝をやつて愉快にこの一日を終るといふ譯。(寫眞右上から小林、星左上から山本、星の諸クン)

春風亭柳橋さんの 落語"お土産"

▽……後七時廿五分東京より

ある男、友達を呼んで、實は近頃僕に戀人が出來たのだ。それで是非君の助けを借りたいのだ。僕は、二三日戀人と遊びに行く考へなんだが、君は家へ歸つて妻に僕は會社の連中と富士五湖廻りへ出掛け、歸りに僕と二三人の者が箱根へ廻つたと云つて呉れ。そして東京驛で箱根の土産を買つて妻に渡して呉れと頼む。友達は心よく引き受ける。

◇……◇

所がこの友達と云ふ男は、酒好きで酒を飲むと失敗をする。頼まれた用をする前に酒を飲んで氣が大きくなつてしまふ。そして東京驛へ行き、諸國の名産を買つて持つて行く。

◇……◇

さて、妻君に會ひ、口上はうまくやつてのけたが、土産の段になると、北海道の鮭の紅葉漬が出て來るやら和歌山の茄子のからし漬が飛び出す騒ぎ。妻君も遂に怒り出して「あなたは低能ね、箱根なら箱根らしい名物を持つてくれば本當にするじやありませんか」と云へばその男「ア、さうか、ぢや貴女がそれを持つて御主人に届けて下さい」「二ッ玉子を並べて置いてどれが兄やらオハラハー弟やら。」

(三曲) 青柳 後七時京都

三絃……川瀬里子
箏……江良千代
尺八……衆安洞童

されば都の花盛り大宮人の御遊にも蹴鞠の庭の面、よもとの木蔭枝たれて、くれに散ある靴の音柳櫻をこきまぜて、錦をかざる諸人の華なるや少簾のひま、もれくる風の匂ひきて 手事 てがひの寅の牽綱も、長き思ひにならのはの其柏木もおよびなき、戀路はよしなしやこれは、おひたる柳の色のかりぎぬもかざをりも 手事 風にたゞよふあしもとのたよたよとしてなよやかに、たち舞ふふりの面白や寶に夢人をうつゝにぞ見る寶に夢入てうつゝにぞ見ん

……川瀬里子さん

……江良千代さん

仙人掌

近頃のホール風景を少々▲扇芳では二人が力んでうたつてゐる、姓は違ふが夫婦だそうな▲キャピタルでは大川君の努力で出來た新バンド熱演して高い所では中川君頑張つてるお孃さんたちの間では編物大流行▲新京會館、小林サンが二日一寸内地へ行つた▲モンテカルロ「ボーランドの踊り子」の作者が寸劇を書く由▲なほ日本橋通りインペリアル夜七時からやつてゐて邦人の客もあるそうな、銀麗の初代サンは開店と共に佐世保から參じた少壯組の一人だつたが今では古參どころで馴染みも多くなり相變らず初々しい朗かなサービスをふりまいてゐる、オン年は十八の色氣ざかり、然るに早くも古參とあるから二十頃になつたらハサンするかも知れん▼同じくこの幸子クン、酒を召上り過ぎると、泣いてぐだを撒く癖がある、この間もアブサン九杯ペロリッと平げたまではよかつたが、泣くはわめくは、果てはビール瓶二本投げ散らしての大トラぶり、飲まんと幸せなひとだがこれでは名前が泣くと言ふもの、颯子サンと改命するといふ▲新京パレス開業五周年を迎へ今度ダイヤ街に支店パラダイスを初めることになつた、美給連も東京からどし〱來援するさうである

映画 "有りがたうさん"

峠を二つ越えて港のある村から汽車の通る町までの十五里の街道を連絡する乘合自動車が、港町を出發してから町に着くまでに展がる街道の風景と、この自動車に乘合せた人達や行き過ぎる人達の動きや會話を盛り込んだ十巻のフヰルムである。伊豆半島の風景は寔に美しく見事なものであり、自動車の進行とともに交はされる人々の會話の興味はとに角お終ひまでわれ〱を引きずつて行くだけのものはある。然し見てゐるとわれ〱はこの映畫の持つ十巻といふ長さ以上に長いものを感ずるのはどう言ふ譯であらうか、映畫のマンネリズムから脱し、映畫を再びその出發點に引き戻して新たなる意識の下に映畫を作り直さうとする清水宏の意圖と野心は、勿論高く買つてやるべきものではあらうが、僕には清水宏が早くもこの新たなる映畫の最初の一作において已の野心に溺れて了つてゐるのではないかと言ふ危懼を懷かしめられたのである。この映畫に取りあげられた澤山な會話や「人のゐる風景」は今少し愼重な選擇が必要ではなかつたらうか、十五里の坂道に點在する之らの「人のゐる風景」とそして交はされる會話の全てを意識的に拾ひあげて了つた清水宏の態度が既に耽溺の疑念を濃く感ぜせしめるのである、清水の野心が旺んなれば旺んなる程、此危懼は大きく擴がるものがあらう結果に早く氣づかねばならない、長い、と感ぜせしめるのはかうした所に起因してゐるのではなからうか、メロドラマの殘骸が此處に殘つてゐやうとゐまいとそれは今は問題ではないのだ、只アダプトされたものが餘りに已の野心に追從的であり過ぎたことを恐れたのである これが僕の速斷にすぎれば幸ひである、これをもつて清水の自瀆的映畫たらしめなければ幸ひである。(江來・闊)

長春座上映中

運勢

月曜 戊午 大安 満 心宿

●一白の人 氣運不可ならねど澁滯多し又病氣怪我注意 申と壬と寅が吉
●二黒の人 佳運にして諸事達せざるなし開店普請等吉 丙と丁と戌が吉
●三碧の人 突飛なる計を立てず確實なれば安泰なる日 壬と丑と寅が吉
●四綠の人 運氣衰へ家業も思ふ儘ならず靜かなるが吉 申と壬と寅が吉
●五黄の人 勝氣に任せて事を爲せば良運も不良に傾く 丙と丁と辛が吉
●六白の人 成行に任すも開發を見る日下手に立廻るな 丁と戌と亥が吉
●七赤の人 次第に幸運に向ふべきなれど增資と新事凶 丙と丁と亥が吉
●八白の人 氣運は旺盛にて活動自由なるべく大功あり 丙と丁と戌が吉
●九紫の人 訴訟爭論の起り易き日親交事一に身を處せ 乙と庚と壬が吉